



シラバス参照

タイトル「**2026年度シラバス (学部)**」、フォルダ「**2026年度シラバス (学部) -基礎教育科目-理工学部-1年次シラバス掲載科目**」
 シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバリング	BE99BSP1101		
科目コード	0FAA1000		
科目名	□大学スタディスキル		
担当教員	澤田直		
対象学年	1年	クラス	[406]
講義室	1 2 3 1 3 演習室	開講学期・時期	前期1 Q
曜日・時限	水 2	単位区分	選択
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考			
実務家教員	<input type="checkbox"/>		
コンピテンシー/Competency	課題や目的に沿って、必要な情報を収集・整理できる (情報収集力) 自分の役割を理解し他者との関わりや共存に欠かせない対人関係を築くことができる (対人関係力) 自らの思考・判断のプロセスを説明し、伝達するためのプレゼンテーションとコミュニケーションを行うことができる (情報処理力)		
講義概要/Class Outline	新入生を各研究室に分け、少人数グループで学習を行う。大学での学習マナー、専門教育を受講する上で必要となる基礎知識を、討論や、レポートの作成、プレゼンテーション、外部講師の講演、施設見学等とおして身につけ、大学生生活の目標を明確にする。受講生は様々な経験、他の学生との交流により、コミュニケーション能力を高めるとともに、調査、分析、討論を行う能力、自主的な学習姿勢、多様な価値観の理解能力を身につけることを到達目標とする。 ①本授業科目は、主として、大学のDP4及びCP1に対応している。 ②本授業科目は、KSU基盤教育科目として、1年次に配当されている。		
講義計画(テーマ及び学習内容)	クラスを担当する教員の指導でクラス毎に独自のテーマで演習を実施する。演習の結果はウェブ形式のレポートとして公開する。 また、図書館の利用・文献検索の方法等に関する図書館ガイダンス、および、社会の構成員としての自覚・責任感・倫理観を学ばせる目的で講演会等を実施する。 日々の自学自習時間は、毎週予習2時間・復習2時間を取るよう努めること。		
	回	内容	
	1	全体ガイダンス (建学の理想、3つのポリシー、学習の進め方、クラス分け等) 及び履修計画の指導 【事前・事後学習】 学生便覧・履修ガイド・時間割を参考に履修計画を立てる	
	2	クラス毎のガイダンスおよび施設説明 (学生部、キャリア支援センター、教務課等) 【事前・事後学習】 現在の学習目標をまとめる	
	3	カリキュラム説明会 (カリキュラム、DP、CP、文理芸融合に向けた取組等) 及び美術館訪問 【事前・事後学習】 今後の履修計画をまとめる	
	4	図書館ガイダンス 図書館の利用・文献検索の方法等 【事前・事後学習】 図書館利用案内を読む	
	5	外部講師による講演会 社会の構成員としての自覚・責任感・倫理観を学ぶ 【事前・事後学習】 講演テーマについて調査する	
	6	クラス毎のテーマで演習 テーマ: 模型計算機シミュレータと小型ロボットシミュレータの紹介 【事前・事後学習】 テーマに関する予習・復習をする	
	7	クラス毎のテーマで演習 テーマ: 模型計算機シミュレータを用いたプログラム演習 (1) 基礎 【事前・事後学習】 テーマに関する予習・復習をする	
	8	プレゼンテーションやディスカッションなど口頭発表の技法についての演習 【事前・事後学習】 さまざまなプレゼンテーションを視聴する	

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="454 67 502 145">9</td> <td data-bbox="502 67 1505 145"> クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータを用いたプログラム演習（2）加減算 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする </td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 145 502 235">10</td> <td data-bbox="502 145 1505 235"> クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータを用いたプログラム演習（3）繰り返し処理 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする </td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 235 502 302">11</td> <td data-bbox="502 235 1505 302"> クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータを用いたプログラム演習（4）乗除算 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする </td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 302 502 369">12</td> <td data-bbox="502 302 1505 369"> クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータについてプレゼンテーション作成 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする </td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 369 502 436">13</td> <td data-bbox="502 369 1505 436"> クラス毎のテーマで演習 テーマ：プレゼンテーション実施 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする </td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 436 502 510">14</td> <td data-bbox="502 436 1505 510"> ウェブ形式のレポートの作成・公開 【事前・事後学習】レポート作成の準備・確認をする </td> </tr> </table>	9	クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータを用いたプログラム演習（2）加減算 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする	10	クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータを用いたプログラム演習（3）繰り返し処理 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする	11	クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータを用いたプログラム演習（4）乗除算 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする	12	クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータについてプレゼンテーション作成 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする	13	クラス毎のテーマで演習 テーマ：プレゼンテーション実施 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする	14	ウェブ形式のレポートの作成・公開 【事前・事後学習】レポート作成の準備・確認をする																		
9	クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータを用いたプログラム演習（2）加減算 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする																														
10	クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータを用いたプログラム演習（3）繰り返し処理 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする																														
11	クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータを用いたプログラム演習（4）乗除算 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする																														
12	クラス毎のテーマで演習 テーマ：模型計算機シミュレータについてプレゼンテーション作成 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする																														
13	クラス毎のテーマで演習 テーマ：プレゼンテーション実施 【事前・事後学習】テーマに関する予習・復習をする																														
14	ウェブ形式のレポートの作成・公開 【事前・事後学習】レポート作成の準備・確認をする																														
到達目標/Class Goal	<p>【学習・教育到達目標】 A-3-2 日本語について、論文やレポートの形式と書き方を学ぶことにより、日本語文章の論理的な記述力を養う。また、情報科学に関連したテーマの調査、分析、討論により日本語の発表力、コミュニケーション能力を養う。（関連度△）</p> <p>【科目の到達目標】 [1] 与えられたテーマについて、教員の指導などに従って、調査、分析、討論、実装などを行うことができる。 [2] 結果を適切にまとめて公開することができる。 [3] 仕事を計画的に進め、期限内に目標を達成することができる。 [4] 自主的に学習を進めることができる。 [5] チームワーク力、リーダーシップ力がある。 なお、プレゼンテーションソフトとしてはPowerPoint等を使用する。</p>																														
準備学習の内容(事前・事後学習)	<p>講義時に指示する。 大学における生活や学習の方法に早く慣れると共に、大学の様々な施設やオフィスアワーや学習支援室をはじめとする支援制度を活用する方法を学ぶこと。</p>																														
評価基準GradingCriteria	<p>科目の到達目標の項目について 秀) 総合的に90%以上を満たす。 優) 総合的に80%以上を満たす。 良) 総合的に70%以上を満たす。 可) 総合的に60%以上を満たす。</p>																														
評価方法/Grading Method	<p>科目の到達目標との関連は以下の通りである。 ウェブレポート 40% ([1]~[3]を基準に評価する) 学習態度 60% ([1]、[3]~[5]を基準に評価する)</p>																														
ループリック/Rubric	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="454 1164 614 1243">評価項目</th> <th data-bbox="614 1164 790 1243">期待を大きく上回る</th> <th data-bbox="790 1164 965 1243">期待以上である</th> <th data-bbox="965 1164 1141 1243">やや努力を要する</th> <th data-bbox="1141 1164 1316 1243">努力を要する</th> <th data-bbox="1316 1164 1505 1243">相当の努力を要する</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="454 1243 614 1355">学習態度</td> <td data-bbox="614 1243 790 1355">模範となる態度で演習内容を進めることができる</td> <td data-bbox="790 1243 965 1355">資料などに従って、演習内容を進めることができる</td> <td data-bbox="965 1243 1141 1355">教員の指示などに従って、演習内容を進めることができる</td> <td data-bbox="1141 1243 1316 1355">教員の指導などに従って、演習内容を進めることができる</td> <td data-bbox="1316 1243 1505 1355">教員の指導などに従って、演習内容が進められない</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1355 614 1556">資料作成スキル</td> <td data-bbox="614 1355 790 1556">相手に見せるための資料をうまく作成ことができ、聞き手/読み手を引き付ける説明をすることができる。</td> <td data-bbox="790 1355 965 1556">相手に見せるための資料を作成ことができ、聞き手/読み手の理解を助ける説明をすることができる。</td> <td data-bbox="965 1355 1141 1556">相手に見せるための資料を作成することができる。説明することができる。</td> <td data-bbox="1141 1355 1316 1556">基本的な資料の作成はできるが、説明することができない</td> <td data-bbox="1316 1355 1505 1556">基本的な資料の作成ができない</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1556 614 1758">業務完遂能力</td> <td data-bbox="614 1556 790 1758">適切な目的と目標を設定した上で複数のなかから最善の方法を選択でき、計画を立て実行できる</td> <td data-bbox="790 1556 965 1758">目標を設定した上で複数のなかから目的に応じた方法を選択し、計画を立て実行できる</td> <td data-bbox="965 1556 1141 1758">目標を設定し、計画を立て、その計画通りに実行できる</td> <td data-bbox="1141 1556 1316 1758">目標を設定し、計画を立ててそれを実行できる</td> <td data-bbox="1316 1556 1505 1758">計画通りに実行できない。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1758 614 2157">主体的行動</td> <td data-bbox="614 1758 790 2157">自分自身の意見を持ち、自ら考え、自ら主体的に行動を起こし、また、周囲から求められていることを把握し、行動に落とし込むことができる</td> <td data-bbox="790 1758 965 2157">自分自身の意見を持ち、自ら考え、自ら主体的に行動を起こし、また、周囲から求められていることを把握し、行動しようとしている</td> <td data-bbox="965 1758 1141 2157">自分自身の意見を持ち、自ら考え、自ら主体的に行動を起こすことができる</td> <td data-bbox="1141 1758 1316 2157">教員、または、他のメンバーからの指示があった内容については、行動を起こすことができる</td> <td data-bbox="1316 1758 1505 2157">教員、または、他のメンバーからの指示があった内容について、行動を起こさない</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	期待を大きく上回る	期待以上である	やや努力を要する	努力を要する	相当の努力を要する	学習態度	模範となる態度で演習内容を進めることができる	資料などに従って、演習内容を進めることができる	教員の指示などに従って、演習内容を進めることができる	教員の指導などに従って、演習内容を進めることができる	教員の指導などに従って、演習内容が進められない	資料作成スキル	相手に見せるための資料をうまく作成ことができ、聞き手/読み手を引き付ける説明をすることができる。	相手に見せるための資料を作成ことができ、聞き手/読み手の理解を助ける説明をすることができる。	相手に見せるための資料を作成することができる。説明することができる。	基本的な資料の作成はできるが、説明することができない	基本的な資料の作成ができない	業務完遂能力	適切な目的と目標を設定した上で複数のなかから最善の方法を選択でき、計画を立て実行できる	目標を設定した上で複数のなかから目的に応じた方法を選択し、計画を立て実行できる	目標を設定し、計画を立て、その計画通りに実行できる	目標を設定し、計画を立ててそれを実行できる	計画通りに実行できない。	主体的行動	自分自身の意見を持ち、自ら考え、自ら主体的に行動を起こし、また、周囲から求められていることを把握し、行動に落とし込むことができる	自分自身の意見を持ち、自ら考え、自ら主体的に行動を起こし、また、周囲から求められていることを把握し、行動しようとしている	自分自身の意見を持ち、自ら考え、自ら主体的に行動を起こすことができる	教員、または、他のメンバーからの指示があった内容については、行動を起こすことができる	教員、または、他のメンバーからの指示があった内容について、行動を起こさない
評価項目	期待を大きく上回る	期待以上である	やや努力を要する	努力を要する	相当の努力を要する																										
学習態度	模範となる態度で演習内容を進めることができる	資料などに従って、演習内容を進めることができる	教員の指示などに従って、演習内容を進めることができる	教員の指導などに従って、演習内容を進めることができる	教員の指導などに従って、演習内容が進められない																										
資料作成スキル	相手に見せるための資料をうまく作成ことができ、聞き手/読み手を引き付ける説明をすることができる。	相手に見せるための資料を作成ことができ、聞き手/読み手の理解を助ける説明をすることができる。	相手に見せるための資料を作成することができる。説明することができる。	基本的な資料の作成はできるが、説明することができない	基本的な資料の作成ができない																										
業務完遂能力	適切な目的と目標を設定した上で複数のなかから最善の方法を選択でき、計画を立て実行できる	目標を設定した上で複数のなかから目的に応じた方法を選択し、計画を立て実行できる	目標を設定し、計画を立て、その計画通りに実行できる	目標を設定し、計画を立ててそれを実行できる	計画通りに実行できない。																										
主体的行動	自分自身の意見を持ち、自ら考え、自ら主体的に行動を起こし、また、周囲から求められていることを把握し、行動に落とし込むことができる	自分自身の意見を持ち、自ら考え、自ら主体的に行動を起こし、また、周囲から求められていることを把握し、行動しようとしている	自分自身の意見を持ち、自ら考え、自ら主体的に行動を起こすことができる	教員、または、他のメンバーからの指示があった内容については、行動を起こすことができる	教員、または、他のメンバーからの指示があった内容について、行動を起こさない																										

	<p>コミュニケーション力</p> <p>様々な関係者と積極的にコミュニケーションをとり、相手の求めるニーズを把握し、他人の行動への影響を促すことができる</p>	<p>様々な関係者とコミュニケーションをとり、自信の行動へ反映することができる</p>	<p>様々な関係者とコミュニケーションをとり、必要な情報を集めたり、伝えたりすることができる</p>	<p>親しいメンバーとは、コミュニケーションをとることができる</p>	<p>関係者とコミュニケーションをとろうとしない</p>
受講上の注意/Class Rules	<p>ウェブ形式のレポート提出がないと単位の取得はできない。 必要な場合には学外授業を行うこともある。 講義計画は、学生の適性や進捗状況により変更することがある。 貸与PCを利用するので必ず持参すること。</p>				
受講制限/Prerequisite	なし				
授業アンケート等を踏まえた改善事項	特に要望はなかったので従来通り実施する予定である。				
関連する科目RelatedClass	情報リテラシー				
教科書/Text	なし				
指定図書/Assigned Books	なし				
参考文献/Bibliography	なし				

メモ	
----	--

